



菊池巳喜男 議員
(市民クラブ)

一問一答方式

遠野ハートフルプランの現状と今後の計画は

問.....

「ハートフルプラン2012」は今年度が最終年度となるが、この3年間の推進状況をどのように把握しているか。

答.....

要介護認定者への保険給付は、ほぼ計画通り進んでいる。また、デイサービス事業所、認知症グループホーム、ショートステイの3施設の整備が完了。

問.....

平成27年度から新たな3年間がスタートする「ハートフルプラン2015」の重点的施策は何か。

答.....

地域包括ケアシステムの充実強化に重点的に取り組んでいく。

問.....

「ハートフルプラン2015」の策定にあたり、市民からの意見

答.....

入所待機調査で、待機者は203名、うち介護度が重度の要介護3から5で在宅にて待機している方は48名である。整備にあたっては、社会保障や国の福祉の財源の中で検討していくが、施設で従事する介護職員の確保を考慮しなければいけない。

問.....

介護サービス基盤の整備計画について、どのように考えているのか。

平成26年度遠野市教育行政の取り組みについて

問.....

新たに策定した「子育てする遠野市構想」の一翼を担う教育行政の面で、どのような組織体制で展開されてきたか。

答.....

市政の重要課題であり、「子育てするなら遠野推進本部」を設置、子育て総合支援センターの下で取り組みを行っている。



わらすっこプラン推進の中、勉強に励む子ども達

少子化対策の一環として子育て支援の更なる充実を!!

問.....

小中学生が、天候が悪くても屋内で体を動かして遊べる様な施設整備や、既存施設を活用した公園の充実を図れないか。

答.....

9月補正予算で、子供の遊び場再生事業として、既存施設の実態を把握し、子供達が安心して安全に遊ぶための整備方針を策定する調査費を計上し作業を進

問.....

働くお母さん、お父さんのための休日保育について市長の考えは。

答.....

現在当市で実施している休日保育は一箇所で、年間に70日開設し延べ89人が利用しているが、もったときめ細かく子育て環境を整え周知して行けば、利用実績が増えるのではと考

問.....

子供連れで参加できる講習会等の充実を図ってほしいという声があるが。

答.....

その様な場合は、親どうしや家族どうしの交流の場にもなり、お母さん方の産後うつ対策にもつながると思うので、場の拡張や設備の充実を図っていき



浅沼 幸雄 議員
(政和クラブ)

一問一答方式

障がいを持つ子供達の就労にもきめ細かい支援を!!

問.....

障がいを持つ子供達が高校を卒業した後の就職活動への支援をどう考えるか。

答.....

自立した生活を営むためにも、円滑な就労につなげて行くためにも、学校関係者や、障がい者の関係者、社会福祉法人等も含め、情報を共有しながら取



少子化対策の一環として更なる子育て支援が求められている。

問.....

組むための「遠野地域進路推進会議」を通して支援している。また子供たちに限らず、就労を希望する障がい者の意向等を確認しながら「遠野市地域自立支援協議会」の就労支援部会やハローワーク、障がい者就業・生活支援センター等と連携し、きめ細かい対応をして行く必要があると考える。